

しっかりした喜びの輪が出来ました。そして、その輪が広がり始めました。喜びのエネルギーが大きくなりつつあります。セミナー会場は四次元そのものになってきたようです。参加した多くの仲間がそのように感じ始めています。

アルバートを信じている人だけが喜びの輪の中に入ってこれるでしょう。そして、仲間とともに喜びの輪を大きく広げていくようになっていきます。どうぞ、アルバートへの信を培って行ってください。アルバートの心を自分の心として行ってください。

ホームページに次のような言葉を見つけた人は多いと思います。下線の部分をもう一度読んで理解を深めてください。

「私の心にはアルバートの宇宙がどこまでも広がっていきます。そして、今世、私はアルバートを伝えるために肉を頂いたことをはっきりとこの心で知りました。来世も同じです。」

ところで、アルバートは一体何者でしょうか。そして、皆さん方は、田池留吉を何者だと思っているのでしょうか。私の肉は一介の老人に過ぎません。この老人をどのように見てこられたでしょうか。自分の心をしっかりと見てください。このことは、実は、この学びを進めていく上で大変大事なことだったということに気付いていかれるでしょう。

さて、これからは、心して、アルバートを伝えていくように心掛けていきましょう。喜びの輪を広げていきながらアルバートを伝えていくようにしましょう。私とともに、「私達は肉ではありません。私たちは意識、永遠に存在するものです。」と一人でも多くの方に伝えていくようにしましょう。そして、ともに来世に繋げ、ともに四次元へ旅立っていきましょう。そのためにも、現在の肉が存在する意味を正しく理解し、ごめん、ありがとう、嬉しいですと肉を決して粗末に扱うことのないようにしていきましょう。

では、現象の時間にしましょう。今回の喜びの現象も素晴らしいものとなるでしょう。どうか、喜び喜びで喜びの現象に加わってください。私は、もう喜び喜びで皆さん方と手を握り合い、抱き合い、嬉しいね嬉しいねと声を出し合いながら、喜び合いなが

ら、さらにさらに喜びの輪を広げていきたいと思っています。しかし、万が一、皆さん方の心の中に喜びでない心が見えたら見えたらで反省に繋げていってください。喜びがあなたであり、あなたは喜びだということを知ってください。

最後に、あなたは私であり、私はあなたであるとお伝えして講話を終わります。